

第2期鳥取城跡周辺にぎわい交流ビジョン（素案） 概要版

1. ビジョンの基本的な考え方

(1)策定の趣旨

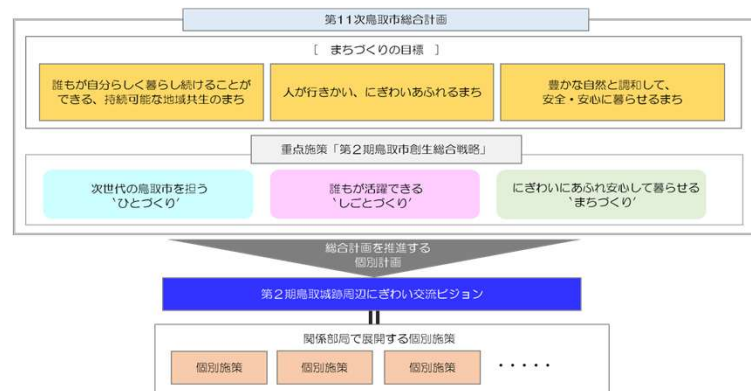
本市は、平成26年2月に「鳥取城跡周辺にぎわい交流ビジョン」を策定し、ハード・ソフト事業に取り組んできました。

城跡エリアは、今後エリアの核となる**仁風閣や鳥取県立博物館のリニューアル、文化財の復元整備が予定**されているほか、近年のお城ブームなどによる城跡周辺への**関心の高まり、民間投資の動き**も見られ、さらなる飛躍が期待されているところだ。

これらを踏まえ、今後も城跡周辺のまちづくりを進めるにあたり、**市民や事業者と将来めざすべき姿を共有し、一貫性のある取り組みと**するため、「第2期鳥取城跡周辺にぎわい交流ビジョン」（以下「第2期ビジョン」という。）を策定します。

(2)位置づけ

第2期ビジョンは、鳥取城跡周辺の自然・歴史・文化をいかしたまちづくりについて、**中長期的な方向性を明らかにするとともに**、第11次鳥取市総合計画におけるまちづくり目標に関する**個別計画**となるものです。



(3) 連携体制

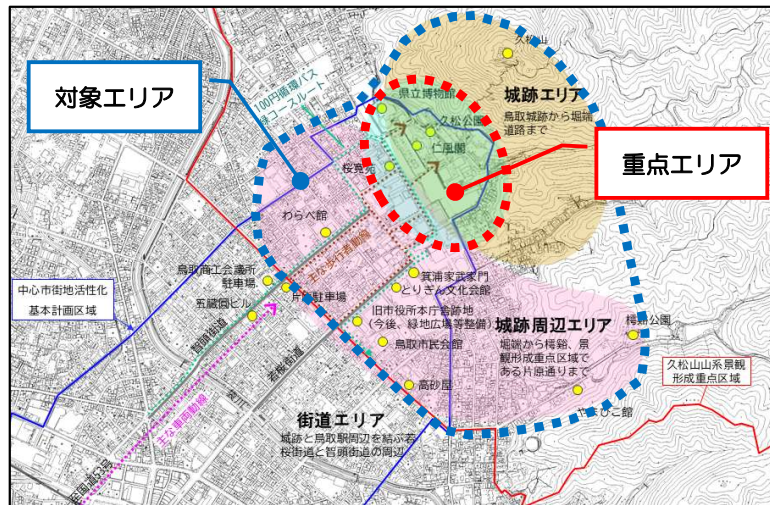
第2期ビジョンに示すめざす姿を**市民、事業者等と共有し、協働・連携**しながらまちづくりを進めます。

(4)対象期間

第2期ビジョンの対象期間は、令和7年度から令和16年度までの10年間とします。また、社会情勢の変化や取組の進捗状況なども勘案し、適宜改訂を行います。

(5)対象エリア・重点エリア

城跡エリア及び城跡周辺エリアを「対象エリア」とします。
さらに第2期ビジョンでは、まちづくりを牽引するエリア
として「重点エリア」を設定し、施策を展開します。



2. 鳥取城跡周辺における現状・課題等

所管課	これまでの主な取り組み
政策企画課	市役所旧本庁舎等跡地の活用推進（緑地広場等整備）
文化交流課	- 城下町とっとり交流館「高砂屋」の管理運営 - 日本遺産構成文化財としてPR（鳥取城跡・仁風閣等）
観光・まちづくり推進課	- 案内処「きなんせえ家」の設置、ボランティアガイドの育成 - 鳥取城跡にぎわいづくりモニターツアーの開催 - 周遊観光タクシーの運行（城跡立寄りコースの設定） - 鳥取城跡周辺駐車場の満車・空車情報及び100円循環バス運行情報提供システムの開発・導入 - 鳥取三十二万石お城まつり、鳥取城跡ときめきマルシェの開催、城跡ライトアップ - 鳥取城跡二ノ丸三階櫓をAR(拡張現実)で再現 - 歴史的建築物(桜寛苑土蔵)を活用した観光拠点実証事業の実施
都市企画課	- 公共サインの設置 - 周辺環境と調和した景観誘導
まちなか未来創造課	擬宝珠橋等にARコンテンツを配置（中心市街地周遊促進）
河川公園課	市営片原駐車場、わらべ夢ひろばの管理運営
道路課	お堀端道路の無電柱化と道路美装化
文化財課	- 鳥取城跡の保存管理に向けた調査検討・計画 - 擬宝珠橋と中ノ御門表門の竣工、中ノ御門渡櫓門等の復元推進 - フォーラム実施や地元団体との協働、パンフレット作成

現状・課題

1. 文化財の保存・活用・維持管理について

- 文化財の復元や城跡遺構の研究が進んでいる。
- 城跡一帯のバリアフリー化が進んでいない。
- 城跡一帯の管理が複数の部署にまたがり、調整に時間を要するケースが多い。

2. エリア全体の景観について

- 周辺の電柱・電線類などが久松山や城跡の景観を損ねている。
- 公共施設などの近代的な建物もあり、城跡全体としての雰囲気感が不足している。
- 久松緑地や市道山手通り用地などが有効に活用されていない。
- 桜の樹勢が衰えており、植替えが行われている。
- 城跡一帯を保全する市民活動が行われている。

3. 市民や観光客の受入体制について

- 訪れる市民や観光客の拠り所が不足している。（休憩施設、情報発信等）
- 歴史・文化資源が点在しており連携が不足している。
- 時間貸駐車場が不足している。

求められる施策

1. 文化財の保存・活用・維持管理について

- 文化財の復元・整備（仁風閣、中ノ御門渡櫓門）
- その他遺構の調査・復元検討（二ノ丸三階櫓、太鼓御門）
- 久松公園の整備と管理の効率化（事務所・バリアフリーの整備、管理の一元化）

2. エリア全体の景観について

- 堀端周辺道路等の再整備（無電柱化・道路美装化、残地の有効活用等）
- 景観の整備・保全（建物外観デザインの統一、桜の維持管理・更新等）

3. 市民や観光客の受入体制について

- 城跡にぎわい拠点の整備（複合型ビクターセンターの整備）
- 移動周遊手段の拡充（周遊観光タクシーのプラン等の充実）
- 城跡へのアクセス手段の充実（パーク＆ライドの推進）
- 案内・解説機能の拡充（案内・解説板の設置、ウェブツールの導入・活用等）
- イベントや体験コンテンツの充実（体験コンテンツの拡充）
- 飲食・物販機能の拡充（出店誘導、飲食・物販事業者への支援等）

3. 鳥取城跡周辺のめざす姿

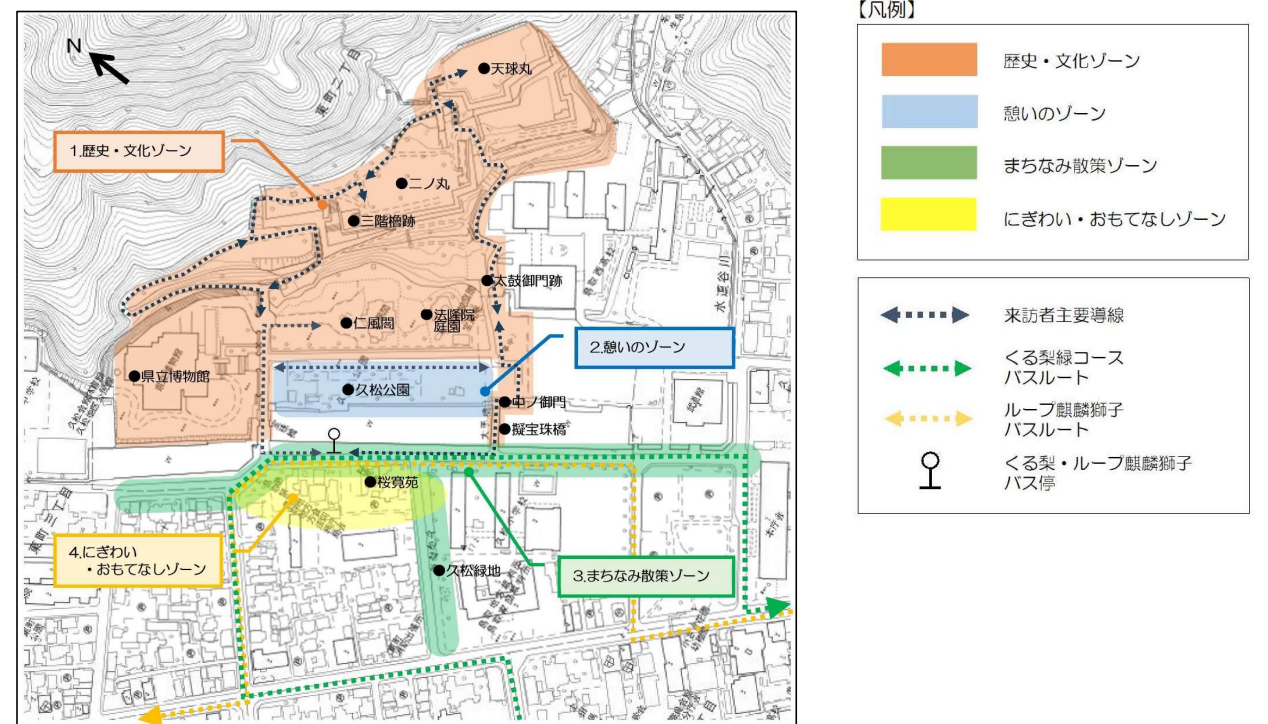
鳥取城跡周辺の自然・歴史・文化をいかしたまちづくりを進め、市民や観光客などの憩いの場として「幅広い世代が憩い、交流し、体験できる自然・歴史・文化ゾーン」となることをめざします。

また、重点エリアにおける**3つの基本方針**と、**4つのゾーン**を以下のとおり定め、**中長期的に目指すべき空間形成を誘導**します。



3 つの 基本 方針	1.文化財の保存・活用	まちづくりの核として、三階櫓や大手登城路、仁風閣などの文化財の復元・整備を行い、歴史的・文化的価値を磨き上げ、市民の誇りや愛着の醸成につなげるとともに、観光資源として活用します。
	2.エリア全体の景観向上	内堀周辺の修景・美装化など、自然・歴史・文化をいかした良好な景観形成を推進し、エリア全体の魅力や付加価値を高めます。
	3.市民や観光客の受け入れ体制づくり	ビジターセンターなどの受入れ環境の整備を行います。また、イベントや体験コンテンツの充実、飲食事業者などの出店支援を行い、滞在時間延長を促します。

4 つの ゾ ン	1.歴史・文化ゾーン	仁風閣などの文化財や県立博物館が集積し、本市の 歴史・文化の魅力 を伝えるゾーンです。
	2.憩いのゾーン	案内機能を整備し、歴史・文化ゾーンへ誘導するとともに、イベントの開催や、花見やピクニックなどに多くの人が訪れるエリアで、来訪者が 安心してゆったりくつろげる ゾーンです。
	3.まちなみ散策ゾーン	市民や観光客などの来訪者が散策し、 まちなみや景色を楽しむ ことができるゾーンです。
	4.にぎわい・おもてなしゾーン	飲食店などの充実を図り、 にぎわいを生み出す ゾーンです。



重点エリアにおける実施施策一覧

基本方針		施策		主な取り組み		関係課
1	文化財の保存・活用・維持管理	1	文化財の復元・整備	1	仁風閣のリニューアル	文化財課
				2	中ノ御門渡櫓門の復元整備	
		2	遺構の調査・復元検討	1	太鼓御門、二ノ丸三階櫓等の復元検討	
2	エリア全体の景観向上	1	堀端周辺道路等の再整備	1	歩車道の再配置・無電柱化・美装化	都市企画課 道路課
				2	小公園・広場の整備	
		2	景観の整備・保全	1	周辺環境と調和した景観の誘導	文化財課 都市企画課
				2	まちづくり団体が行う市民清掃ボランティア等への支援	観光・ジオパーク推進課 河川公園課
				3	桜の維持管理・更新	文化財課 観光・ジオパーク推進課 河川公園課
3	市民や観光客の受入体制づくり	1	城跡にぎわい拠点の整備	1	複合型ビジターセンター施設の整備、管理・運営の一元化	文化財課 観光・ジオパーク推進課 文化交流課、河川公園課
		2	移動・周遊手段の拡充	1	二次交通共通バスの導入	観光・ジオパーク推進課 交通政策課
		3	城跡へのアクセス手段の拡充	1	多様なアクセス手段の整備	観光・ジオパーク推進課 河川公園課 交通政策課
				2	くる梨・駐車場リアルタイム情報システムの整備	政策企画課 観光・ジオパーク推進課 交通政策課
		4	案内・解説機能の拡充	1	案内・解説板の充実	文化財課 観光・ジオパーク推進課 文化交流課
				2	ウェブツールの導入・活用	
				3	観光ガイド・インフォメーションスタッフの養成	
		5	イベントや体験コンテンツの充実	1	城跡の歴史などを活用したイベントの充実	観光・ジオパーク推進課
				2	観光客向けの体験コンテンツの造成	観光・ジオパーク推進課 文化交流課
		6	飲食・物販機能の拡充	1	飲食・物販業者等に対する支援	観光・ジオパーク推進課 経済・雇用戦略課

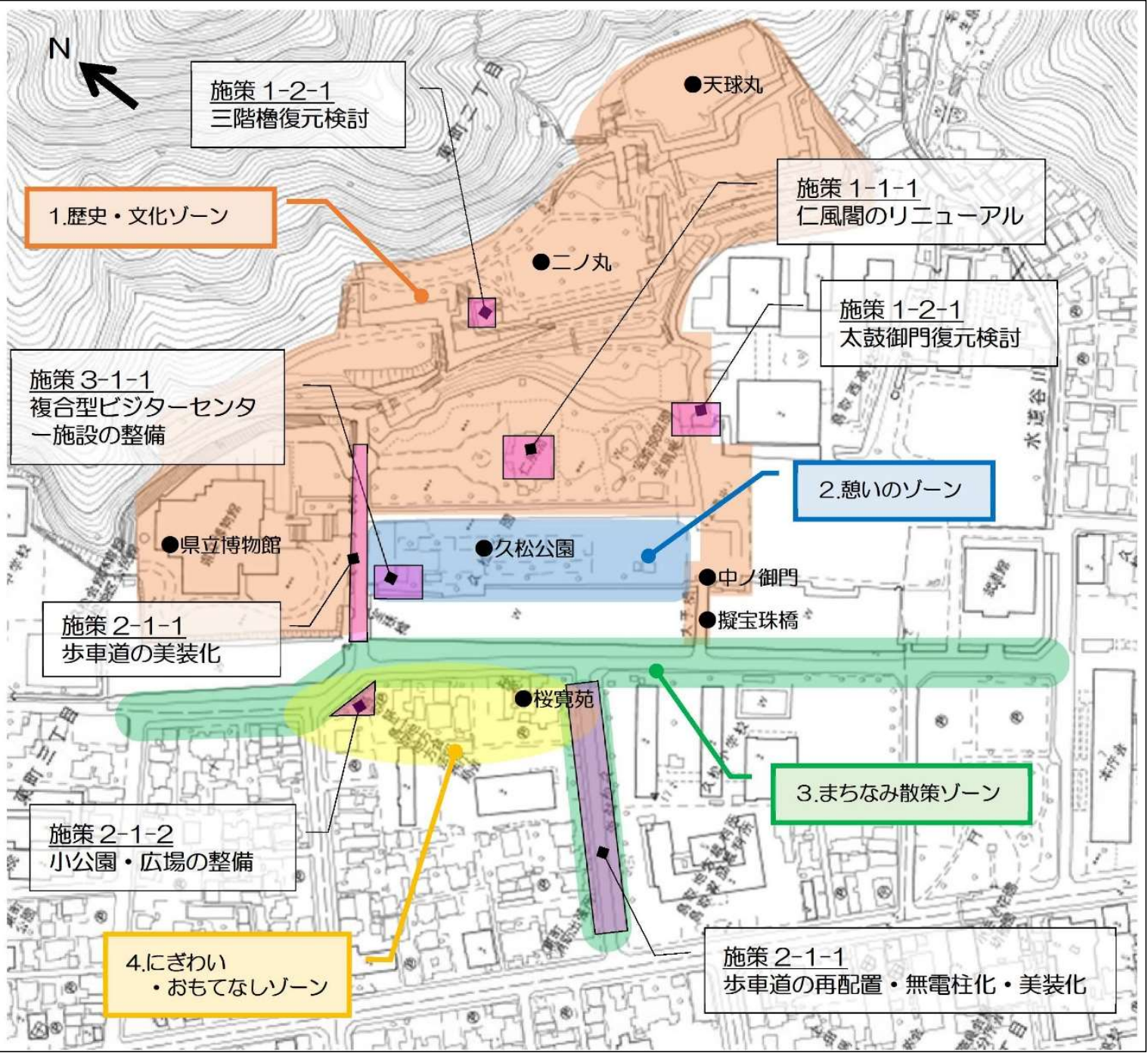
※施策コード：基本方針＋施策＋主な取り組み（例）施策コード：1-1-1

主要施設の整備スケジュール

施 策 コード	取 り 組 み	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	R12 年度	R13 年度	R14 年度	R15 年度	R16 年度
		2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	2033 年度	2034 年度
1-1-1	仁風閣のリニューアル	修繕				竣工・供用					
1-1-2	中ノ御門渡櫓門の復元整備	整備 復元	竣工・供用								
1-2-1	太鼓御門、二ノ丸三階櫓 の復元検討	復元検討・計画見直し				復元整備（想定）					
2-1-1	歩車道の再配置 ・無電柱化・美装化					整備				竣工・供用	
2-1-2	小公園・広場の整備					整備				竣工・供用	
3-1-1	複合型ビジターセンター 施設の整備・運営	整備 検討	設計	整備		竣工・供用					

※今後の社会情勢の変化や事業の進捗等により、スケジュールは前後します。

重点エリアにおける施策展開イメージ



第2期ビジョン策定までのスケジュール

年	月	項目
令和6年	12月上旬	素案の市議会・地元・商工会議所へ説明
	12月23日	市民政策コメントの募集（～令和7年1月14日まで）
令和7年	2月中旬	市民政策コメントの結果公表
	3月上旬	素案の修正
	3月下旬	第2期鳥取城跡周辺にぎわい交流ビジョン策定・公表